

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）  
及び通期業績予想の修正について

平成 18 年 1 月 17 日

会社名 株式会社オールアバウト (JASDAQ・コード番号：2454)  
 (URL <http://corp.allabout.co.jp/ir/>)  
 問合せ先 代表取締役社長兼 CEO 江幡 哲也  
 コーポレートコミュニケーション室長  
 森田 恭弘 TEL：(03) 5447-3700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日 ～ 平成 17 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	821	(41.0)	171	(14.0)	170	(13.5)	169	(14.7)
17年3月期第3四半期	582	(—)	150	(—)	150	(—)	147	(—)
18年3月期第3四半期累計	2,186	(45.2)	237	(△11.8)	213	(△20.4)	208	(△17.2)
17年3月期第3四半期累計	1,506	(—)	269	(—)	267	(—)	251	(—)
(参考)17年3月期	2,212		302		300		276	

(注)

- ①売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。  
 ②平成 17 年 3 月期第 3 四半期以前との増減率の記載は省略しております。

(2) 1株当たり情報

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期累計	3,472	69	3,197	19
17年3月期第3四半期累計	4,728	62	—	—
(参考)17年3月期	5,128	87	—	—

(注)

- ① 1株当たり四半期(当期)純利益は、期中平均株式数により算出しております。  
 期中平均株式数 18年3月期第3四半期 59,955株 17年3月期第3四半期 53,176株  
 17年3月期 53,984株  
 ②潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、平成 17 年 3 月期および平成 17 年 3 月期第 3 四半期において潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため期中平均株価の算出ができませんでしたので記載しておりません。

## (3) 財政状態の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	3,636	3,361	92.4	51,457	18
17年3月期第3四半期	1,507	1,293	85.8	22,919	34
(参考)17年3月期	1,775	1,319	74.3	23,369	77

## (4) キャッシュ・フローの状況

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	△51	△60	—	3,007
17年3月期第3四半期	101	△9	—	1,041
18年3月期第3四半期 累計	141	△162	1,822	3,007
17年3月期第3四半期 累計	236	△57	527	1,041
(参考)17年3月期	411	△67	527	1,205

### 3. 経営成績及び財政状態

#### ①経営成績の分析

##### (1) 当第3四半期の概況

当期におけるインターネットビジネス市場につきましては、「ブログ」が流行語大賞にランクインするなど、新しいインターネットサービスが世の中に大きな影響を与える中で、ECやネット証券等のサービスを始めとして、引き続き実体経済の伸びを大きく上回る成長が見込まれております。

当社の主力事業であるインターネット広告の市場におきましても、インターネット広告に対する注目は各業界の大手企業を中心にさらに高まり、企業の広告予算におけるインターネット広告の占める割合は増加傾向にあり、引き続き好調さを維持しております。

このような状況の下、当第3四半期（平成17年10月1日から平成17年12月31日）の売上高は、前年同期比238百万円増収（41.0%増）の821百万円となり、営業利益につきましては、前年同期比20百万円増益（14.0%増）の171百万円の利益計上となりました。

なお、当第3四半期におきまして、インターネット広告事業、スタイルストア事業に続く第3の事業として、専門家マッチングサービス事業である「All About プロファイル」を開始しております。

##### (2) 売上高

当社の主力事業であるインターネット広告事業は、業界一般的であるバナー広告を中心とした「見せる広告」（インプレッション広告）、「クリック送客型広告」（トラフィック広告）だけでなく、メディア企業である当社の編集ノウハウを活用した広告としての「エディトリアル広告」および「スポンサードサイト」の比率の高さに特徴を有しております。

広告代理店およびメディア・レップとの関係性を強化しながら、編集型広告（上記商品のうち、「エディトリアル広告」および「スポンサードサイト」）を中心に販売を伸ばした結果、当第3四半期の広告事業の売上高は前年同期比227百万円（39.0%）増収の810百万円となりました。

また、スタイルストア事業の当第3四半期の売上高は10百万円および11月より営業を開始したプロファイル事業の売上は1百万円となっております。この結果、当第3四半期の売上高は前年同期比238百万円（41.0%）増収の821百万円となりました。

尚、当第3四半期の商品別、事業別の売上高は以下の通りです。

事業区分	商品区分	17年3月期 第3四半期	広告商品 構成比率	18年3月期 第3四半期	広告商品 構成比率	増減率
広告事業	インプレッション広告	29,242千円	5.0%	64,903千円	8.0%	122.0%
	トラフィック広告	150,804千円	25.9%	170,604千円	21.1%	13.1%
	エディトリアル広告	223,714千円	38.4%	339,116千円	41.9%	51.6%
	スポンサードサイト	109,804千円	18.8%	147,804千円	18.2%	34.6%
	その他	69,413千円	11.9%	87,643千円	10.8%	26.3%
	広告事業計	582,979千円	100.0%	810,072千円	100.0%	39.0%
スタイルストア事業		—	—	10,387千円	—	—
プロファイル事業		—	—	1,494千円	—	—
売上高合計		582,979千円	—	821,954千円	—	41.0%

##### (3) 営業利益

当第3四半期におきましては、売上高が前年同期比で大幅な増加となる一方で、営業費用につきまして、厳格な費用管理を継続してきた結果、営業利益は前年同期比20百万円増益（14.0%増）の171百万円となりました。

(4) 経常利益

当第3四半期の営業外損益におきましては、1百万円以上の損益は発生しませんでした。この結果、当第3四半期の経常利益は、前年同期比20百万円増益(13.6%増)の170百万円となりました。

(5) 四半期(当期)純利益

当第3四半期純利益につきましては、対前年度比21百万円増益(14.7%増)の169百万円となりました。

(6) 当期第3四半期(累計)の概況

当期第3四半期(累計)の経営成績につきましては、主力事業であるインターネット広告市場が期を通しての好調さを継続する中で、当社が得意とする編集型広告の販売拡大に注力してまいりました。この結果、当期第3四半期(累計、平成17年4月1日から平成17年12月31日)のインターネット広告事業の売上高は、前期に引き続き、過去最高売上高を更新し、前年度比660百万円増収(43.9%増)となる2,166百万円となりました。

また、5月より営業を開始したスタイルストア事業の当期第3四半期(累計)の売上高は18百万円、および11月より営業を開始したプロファイル事業の売上は1百万円となっております。この結果、当期第3四半期期間(累計)の売上高は前年同期比680百万円(45.2%)増収の2,186百万円となりました。

一方で、中長期的な成長を睨んだ戦略的投資を積極的におこなっており、昨年9月には、大型プロモーションを実施し、これに係る費用を171百万円計上しております。この結果、当期第3四半期(累計)の営業利益は、対前年同期比で31百万円減益(11.8%減)の237百万円となっておりますが、売上の成長力を維持する中での計画的、一時的な費用負担増によるものであり、通期の利益計画に沿った水準で進捗しております。

また、当期第3四半期(累計)の経常利益は、対前年度比54百万円減益(20.4%減)の213百万円となり、当期第3四半期純利益は、対前年同期比43百万円減益(17.2%減)の208百万円となっております。

尚、当期第3四半期(累計)の商品別、事業別の売上高は以下の通りです。

事業区分	商品区分	17年3月期 第3四半期 (累計)	広告商品 構成比率	18年3月期 第3四半期 (累計)	広告商品 構成比率	増減率
広告事業	インプレッション広告	87,561千円	5.8%	155,322千円	7.2%	77.4%
	トラフィック広告	393,164千円	26.1%	516,622千円	23.8%	31.4%
	エディトリアル広告	559,885千円	37.2%	797,586千円	36.8%	42.5%
	スポンサードサイト	279,433千円	18.6%	434,946千円	20.1%	55.7%
	その他	186,057千円	12.3%	262,313千円	12.1%	41.0%
	広告事業計	1,506,102千円	100.0%	2,166,790千円	100.0%	43.9%
スタイルストア事業		—	—	18,522千円	—	—
プロファイル事業		—	—	1,494千円	—	—
売上高合計		1,506,102千円	—	2,186,807千円	—	45.2%

## ②財政状態の分析

### (1) 資産の部

当第3四半期における流動資産は、9月に実施したプロモーション費用の支払等により、現金及び預金が111百万円減少し、第2四半期末（平成17年9月末）比82百万円減少の3,353百万円となりました。

一方、固定資産につきましては、スタイルストア事業にかかるソフトウェアの取得等により、第2四半期末比14百万円増加の283百万円となりました。この結果、当期第3四半期末の総資産は、第2四半期末比67百万円減少の3,636百万円となりました。

### (2) 負債の部

当第3四半期における流動負債は、プロモーション費用の支払等により、未払費用が第2四半期末比216百万円の減少となり、流動負債の残高は前期末比236百万円減少の275百万円となりました。

尚、固定負債はございません。

### (3) 資本の部

当第3四半期において、資本金及び資本剰余金に変動はありませんでしたが、利益剰余金が169百万円増加したため、資本の部合計額は対第2四半期末比169百万円増の3,361百万円となりました。

### (4) 当期第3四半期（累計）の財政状況

当期第3四半期（累計）における流動資産は、主に、平成17年9月に実施した公募増資ならびに新株予約権の行使による現金及び預金の増加により、当期第3期末残高は3,353百万円となり、対前期末（平成17年3月31日）比1,829百万円増加しております。

固定資産につきましては、新規事業開始に伴うシステム投資の増加により、前期末比31百万円増加の283百万円となりました。

流動負債につきましては、主に、未払費用が前期末比112百万円の減少となったことに加え、未払金が53百万円の減少となったことなどにより、前期末比180百万円減少の275百万円となりました。

資本の部につきましては、平成17年9月に実施した公募増資1,750百万円、ならびに新株予約権の行使による増資83百万円に加え、未処分利益の増加208百万円により、前期末比2,041百万円増加の3,361百万円となりました。

## ③キャッシュ・フローに関する分析

### (1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期の営業活動による現金及び現金同等物（以下「資金」という）の増減額は、51百万円の減少となりました。これは主に、当期純利益が170百万円計上されたものの、9月に実施したプロモーション費用の支払いを中心として、未払費用の減少額が216百万円あったこと等により資金が減少したものであります。

### (2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期の投資活動による資金の減少額は60百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出8百万円、無形固定資産の取得による支出48百万円があったこと等によるものであります。

### (3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期の財務活動による資金の増減はありませんでした。

### (4) 当期第3四半期（累計）におけるキャッシュ・フローに関する分析

当期第3四半期（累計）における資金の増加額は、サーバ等の有形固定資産の取得65百万円、ソフトウェア等の無形固定資産の取得91百万円に加え、未払費用の減少額112百万円等の減少要因があったものの、税引前第3四半期（当期累計）純利益212百万円、株式の発行による収入1,822百万円等があったために、1,802百万円の増加となり、当第3四半期末の資金残高は3,007百万円となっております。

4. 平成 18 年 3 月期の業績予想（平成 17 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 3 月 31 日）

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	1 株当たり 年間配当金
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	3,200～3,500	350～450	325～425	—
今回予想 (B)	3,000～3,100	370～430	345～405	—

（注）

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

当期第 3 四半期（累計）の売上高は過去最高となりましたが、平成 18 年 3 月期通期の売上高につきましては、当期第 3 四半期における広告事業の受注活動が商談の長期化等により見込みより遅れていることや、スタイルストア事業の売上高が当初見込み通りに進捗していない等の要因により、前回予想を下回る 3,000～3,100 百万円となる見込みであります。

平成 18 年 3 月期の営業利益及び経常利益につきましては、広告事業における販売手数料の減少の他、中長期的な成長を睨んだ戦略的投資を積極的に行いつつも諸経費の節減が進展している等の要因により、前回予想と同程度の水準を確保する見通しであります。通期の業績に対し第 4 四半期の業績を残すのみであることから予想の範囲を縮小することとし、営業利益が 370～430 百万円、経常利益が 345～405 百万円となる見込みであります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期第 3 四半期)		当四半期 (平成 18 年 3 月期第 3 四半期)		(参考) 平成 17 年 3 月期			
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		
<b>(資産の部)</b>								
<b>I 流動資産</b>								
1. 現金及び預金	1,041,544		3,007,721		1,205,425			
2. 売掛金	240,148		328,451		307,063			
3. 未制制作費	3,794		6,048		4,357			
4. その他	9,350		12,247		8,096			
貸倒引当金	△557		△873		△829			
流動資産合計		1,294,280	85.8		3,353,596	92.2		
<b>II 固定資産</b>								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	19,671		17,946		20,340			
(2) 工具器具備品	56,052		81,595		85,369			
有形固定資産合計	75,723		99,541		105,710			
2. 無形固定資産								
(1) ソフトウェア	84,547		112,697		79,914			
(2) その他	3,786		5,645		5,224			
無形固定資産合計	88,334		118,342		85,138			
3. 投資その他資産								
(1) 差入保証金	47,283		61,603		58,762			
(2) その他	3,761		5,170		3,498			
貸倒引当金	△1,571		△1,592		△1,571			
投資その他の資産 合計	49,473		65,180		60,689			
固定資産合計		213,532	14.2		283,064	7.8		
資産合計		1,507,812	100.0		3,636,661	100.0		
							1,775,651	85.8

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期第 3 四半期)		当四半期 (平成 18 年 3 月期第 3 四半期)		(参考) 平成 17 年 3 月期			
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		
<b>(負債の部)</b>								
<b>I 流動負債</b>								
1. 買掛金	18,338		15,847		23,525			
2. 未払費用	128,303		155,100		268,063			
3. 未払法人税等	5,261		10,179		7,290			
4. 賞与引当金	25,311		38,571		59,679			
5. ポイント引当金	—		1,574		—			
6. その他	36,740		54,376		97,807			
流動負債合計		213,954	14.2		275,649	7.6	456,365	25.7
負債合計		213,954	14.2		275,649	7.6	456,365	25.7
<b>(資本の部)</b>								
<b>I 資本金</b>		365,000	24.2		1,110,400	30.5	365,000	20.6
<b>II 資本剰余金</b>								
1. 資本準備金	265,000		1,353,120		265,000		265,000	
2. その他資本剰余金	412,407		412,407		412,407		412,407	
資本剰余金合計		677,407	44.9		1,765,527	48.6	677,407	38.1
<b>III 利益剰余金</b>								
1. 第 3 四半期 (当期) 未 処分利益	251,450		485,084		276,877		276,877	
利益剰余金合計		251,450	16.7		485,084	13.3	276,877	15.6
資本合計		1,293,858	85.8		3,361,011	92.4	1,319,285	74.3
負債資本合計		1,507,812	100.0		3,636,661	100.0	1,775,651	100.0



2. (要約) 四半期損益計算書

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	前年同四半期 (自 平成 16 年 10 月 1 日 至 平成 16 年 12 月 31 日)		当四半期 (自 平成 17 年 10 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
<b>I 売上高</b>	582,979	100.0	821,954	100.0
<b>II 売上原価</b>	28,686	4.9	48,939	6.0
売上総利益	554,292	95.1	773,014	94.0
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	404,264	69.4	601,994	73.2
営業利益	150,028	25.7	171,020	20.8
<b>IV 営業外収益</b>	170	0.1	75	0.0
<b>V 営業外費用</b>	—	—	557	0.1
経常利益	150,198	25.8	170,538	20.7
<b>VI 特別損失</b>	2,186	0.4	—	—
税引前四半期純利益	148,012	25.4	170,538	20.7
法人税、住民税及び事業 税	572	0.1	1,457	0.1
四半期純利益	147,439	25.3	169,080	20.6

## (要約) 四半期損益計算書 (累計)

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

	前年同四半期 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 12 月 31 日)		当四半期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日)		前事業年度 (自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
<b>I 売上高</b>	1,506,102	100.0	2,186,807	100.0	2,212,239	100.0
<b>II 売上原価</b>	77,912	5.2	112,259	5.1	114,480	5.2
売上総利益	1,428,190	94.8	2,074,547	94.9	2,097,758	94.8
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	1,158,549	76.9	1,836,639	84.0	1,795,529	81.2
営業利益	269,640	17.9	237,907	10.9	302,229	13.6
<b>IV 営業外収益</b>	236	0.0	82	0.0	234	0.0
<b>V 営業外費用</b>	2,129	0.1	24,908	1.2	2,129	0.0
経常利益	267,747	17.8	213,081	9.7	300,333	13.6
<b>VI 特別損失</b>	14,579	1.0	511	0.0	21,165	1.0
税引前第 3 四半期 (当期) 純利益	253,168	16.8	212,570	9.7	279,167	12.6
法人税、住民税及び事業税	1,717	0.1	4,363	0.2	2,289	0.1
第 3 四半期 (当期) 純利益	251,450	16.7	208,206	9.5	276,877	12.5
前期繰越利益又は損失 (△)	△1,052,600		276,877		△1,052,600	
資本減少による欠損填補額	1,052,600		—		1,052,600	
第 3 四半期 (当期) 未処分利益	251,450		485,084		276,877	

### 3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

区 分	前年同四半期	当四半期
	(自 平成 16 年 10 月 1 日 至 平成 16 年 12 月 31 日)	(自 平成 17 年 10 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日)
	金額 (千円)	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前第3四半期純利益	148,012	170,538
減価償却費	21,475	26,922
貸倒引当金の増加額 (△減少額)	176	63
賞与引当金の増加額 (△減少額)	△25,770	△32,023
ポイント引当金の増加額 (△減少額)	—	452
受取利息	—	△26
固定資産除却損	1,979	—
売上債権の減少額 (△増加額)	△47,503	△27,120
たな卸資産の減少額 (△増加額)	866	1,080
その他流動資産の減少額 (△増加額)	△2,478	△3,475
仕入債務の増加額 (△減少額)	2,120	1,210
未払費用の増加額 (△減少額)	△7,834	△216,181
未払消費税等の増加額 (△減少額)	10,543	6,747
その他流動負債の増加額 (△減少額)	302	20,116
その他固定資産の減少額 (△増加額)	86	95
小 計	101,976	△51,600
利息の受取額	—	26
法人税等の支払額	—	△5
営業活動によるキャッシュ・フロー	101,976	△51,579
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,250	△8,523
無形固定資産の取得による支出	△5,417	△48,899
差入保証金の差入による支出	—	△2,840
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,667	△60,263
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—
<b>IV 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)</b>	92,308	△111,842
<b>V 現金及び現金同等物の第3四半期首残高</b>	949,235	3,119,564
<b>VI 現金及び現金同等物の第3四半期末残高</b>	1,041,544	3,007,721

## (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書 (累計)

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

区 分	前年同四半期	当四半期	前事業年度
	(自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 12 月 31 日)	(自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日)	(自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税引前第 3 四半期 (当期) 純利益	253,168	212,570	279,167
減価償却費	61,890	76,851	84,806
貸倒引当金の増加額 (△減少額)	△153	54	118
賞与引当金の増加額 (△減少額)	△19,913	△21,108	14,454
ポイント引当金の増加額 (△減少額)	—	1,574	—
受取利息	△0	△32	△4
新株発行費	2,129	10,680	2,129
固定資産除却損	5,418	511	11,806
売上債権の減少額 (△増加額)	△63,399	△21,398	△130,315
たな卸資産の減少額 (△増加額)	1,015	△1,691	452
その他流動資産の減少額 (△増加額)	△6,307	△4,151	△5,052
仕入債務の増加額 (△減少額)	3,922	△7,677	9,110
未払費用の増加額 (△減少額)	△7,226	△112,962	133,363
未払消費税等の増加額 (△減少額)	4,974	△11,794	8,932
その他流動負債の増加額 (△減少額)	3,426	22,216	4,077
その他固定資産の減少額 (△増加額)	258	285	335
小 計	239,203	143,926	413,381
利息の受取額	0	32	4
法人税等の支払額	△2,290	△2,296	△2,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	236,914	141,661	411,095
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△39,909	△65,582	△38,880
無形固定資産の取得による支出	△10,603	△91,058	△10,453
差入保証金の差入による支出	△32,958	△2,840	△44,437
差入保証金の回収による収入	25,832	—	25,832
その他	—	△2,723	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,639	△162,205	△67,939
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
株式の発行による収入	527,870	1,822,839	527,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	527,870	1,822,839	527,870
<b>IV 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)</b>	707,145	1,802,296	871,025
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	334,399	1,205,425	334,399
<b>VI 現金及び現金同等物の第 3 四半期末 (期末) 残高</b>	1,041,544	3,007,721	1,205,425